

「今、何の病気が流行しているか！」

（川崎市感染症発生動向調査事業－令和7年第50週）の情報提供について

市内の定点医療機関から提供された感染症の患者発生情報をもとに市民提供情報である「今、何の病気が流行しているか！（令和7年第50週）」を作成しましたのでお知らせします。

令和7年第50週（令和7年12月8日から令和7年12月14日まで）

第50週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、**1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎**でした。

インフルエンザの定点当たり患者報告数は18.87人と前週（26.50人）から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4.65人と前週（3.27人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は4.14人と前週（2.84人）から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

今週のトピックス

“A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数が増加しています！”について取り上げました。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、例年冬季及び春から初夏にかけて報告数が増加する感染症です。川崎市における令和7年第50週（12月8日～14日）の定点当たり報告数は4.14人となり、2週連続で増加がみられました。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、突然の高熱や咽頭痛等で発症します。通常は1週間以内に改善し、予後は良好な場合がほとんどですが、まれに急性糸球体腎炎等の合併症を引き起こします。細菌感染症であることから抗菌薬が有効であり、発症初期から適切に治療することで合併症も防ぐことができます。初期症状だけでは、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など他の感染症との区別が難しいため、突然の高熱や咽頭痛等がみられた場合は、医療機関に御相談ください。

川崎市感染症発生動向調査事業では、感染症のまん延の防止と市民の健康の保持に寄与するべく、市内の定点医療機関（小児科定点37施設、急性呼吸器感染症定点61施設、眼科定点9施設、基幹定点2施設）等から報告された感染症発生状況をもとに集計を行い、市内の感染症の発生状況の正確な把握と分析、市民や医療関係者への情報の提供を行っています。

連絡先 川崎市健康福祉局保健医療政策部感染症対策課 吉川
電話044（200）2446
川崎市健康安全研究所 三崎
電話044（276）8250

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】

令和7年12月8日（月）～令和7年12月14日（日）〔令和7年第50週〕の感染症発生状況

第50週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1) インフルエンザ 2) 感染性胃腸炎 3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

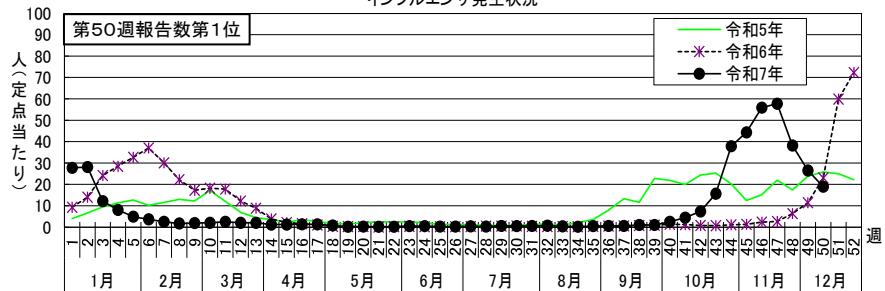
インフルエンザの定点当たり患者報告数は18. 87人と前週(26. 50人)から減少し、例年並みのレベルで推移しています。

感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4. 65人と前週(3. 27人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。

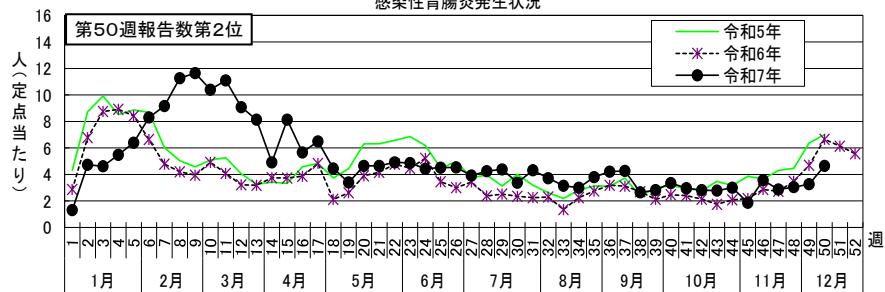
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は4. 14人と前週(2. 84人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。



インフルエンザ発生状況



感染性胃腸炎発生状況



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎発生状況



A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数が増加しています！

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、例年冬季及び春から初夏にかけて報告数が増加する感染症です。川崎市における令和7年第50週(12月8日～14日)の定点当たり報告数は4. 14人となり、2週連続で増加がみられました。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、突然の高熱や咽頭痛等で発症します。通常は1週間以内に改善し、予後は良好な場合がほとんどですが、まれに急性糸球体腎炎等の合併症を引き起こします。細菌感染症であることから抗菌薬が有効であり、発症初期から適切に治療することで合併症も防ぐことができます。初期症状だけでは、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症など他の感染症との区別が難しいため、突然の高熱や咽頭痛等がみられた場合は、医療機関に御相談ください。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎とは？

病原体：A群溶血性レンサ球菌

感染経路：接触感染、飛沫感染

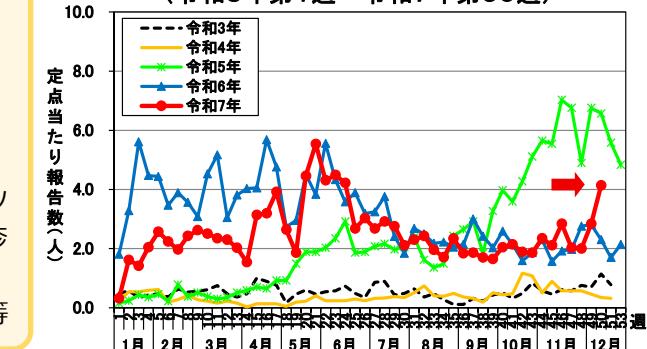
潜伏期間：2～5日間

主な症状：突然の発熱、全身倦怠感、咽頭痛、
莓舌（イチゴのように赤くポツポツ
した状態）、体や手足の紅い点状発疹

合併症：急性糸球体腎炎、リウマチ熱等

予防対策：患者との濃厚接触を避ける、手洗い等

川崎市におけるA群溶血性レンサ球菌咽頭炎報告数
(令和3年第1週～令和7年第50週)

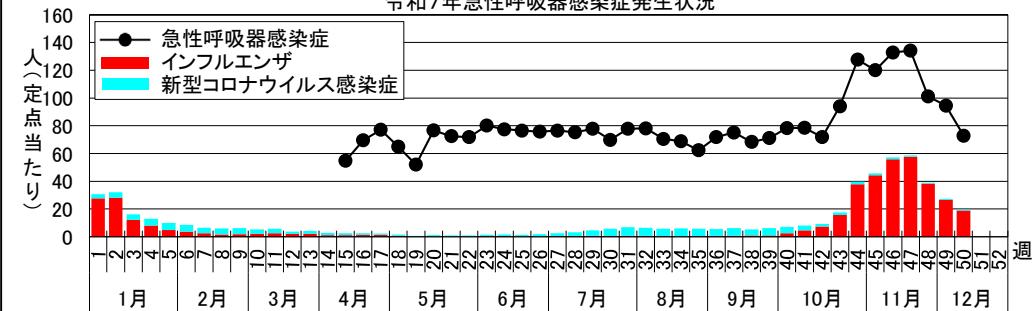
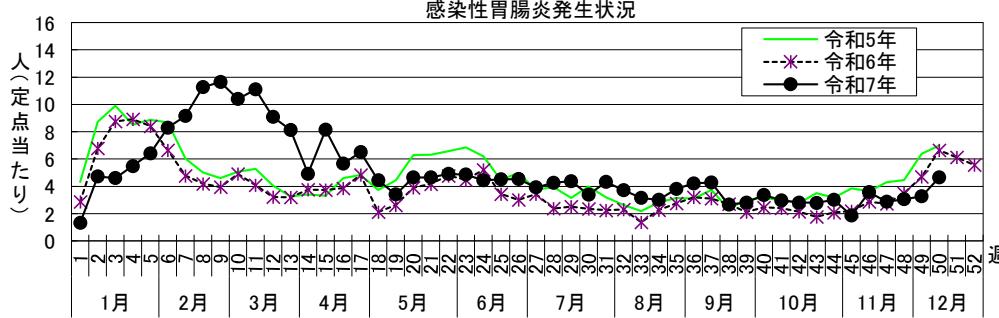
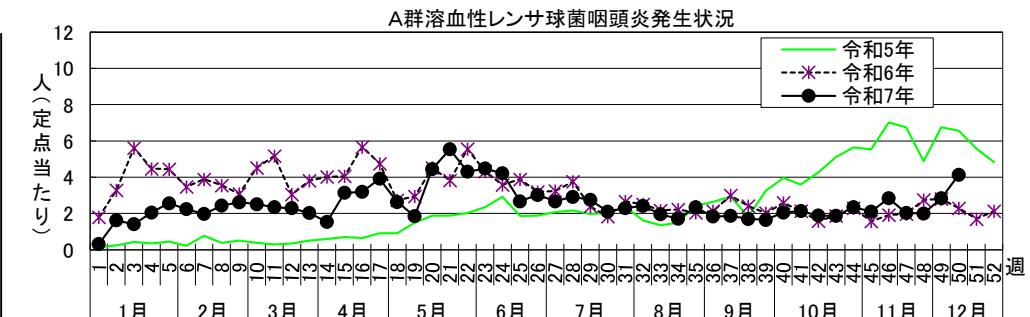
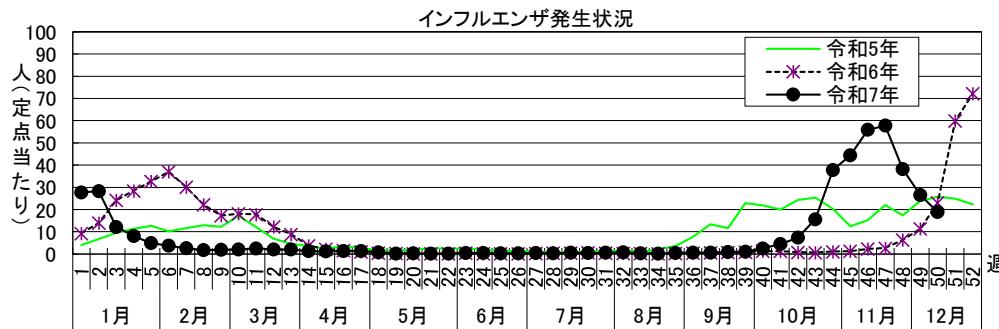


感染症週報 [市内週報 令和7年第50週(令和7年12月8日～令和7年12月14日)]

令和7年12月16日

令和7年第50週感染症発生状況【川崎市内】

	届出(第50週)	累計(令和7年第1週以降)
1類感染症	なし	なし
2類感染症	結核 5件	結核 179件
3類感染症	なし	腸管出血性大腸菌感染症 169件(O26 1件、O55 1件、O103 14件、O136 1件、O157 142件、O174 1件、血清群不明 9件)、腸チフス 1件
4類感染症	E型肝炎 1件、つつが虫病 1件、レジオネラ症 1件(肺炎型)	E型肝炎 22件、エキノコックス症 1件(多包条虫)、チングニア熱 1件、つつが虫病 2件、デング熱 1件、レジオネラ症 34件(肺炎型 32件、ポンティック熱型 1件)、無症状病原体保有者 1件
5類感染症 (全数把握疾患)	ウイルス性肝炎 1件(B型)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件、後天性免疫不全症候群 1件(無症候)、梅毒 3件(早期顕症Ⅱ期 3件)	アメーバ赤痢 8件、ウイルス性肝炎 6件(B型 5件、C型 1件)、カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 20件、急性弛緩性麻痺 1件、急性脳炎 13件、クロイツフェルト・ヤコブ病 2件(孤発性 2件)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症 22件、後天性免疫不全症候群 26件(AIDS 5件、その他 10件、無症候 11件)、ジアルジア症 1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 6件、侵襲性肺炎球菌感染症 48件、水痘(入院例に限る。) 9件、梅毒 184件(早期顕症Ⅰ期 75件、早期顕症Ⅱ期 64件、晚期顕症 2件、無症候 43件)、播種性クリプトコックス症 5件、破傷風 1件、百日咳 641件、麻疹 2件(検査診断例 2件)
5類感染症 (定点把握疾患)	第50週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。 インフルエンザの定点当たり患者報告数は18. 87人と前週(26. 50人)から減少し、例年並みのレベルで推移しています。 感染性胃腸炎の定点当たり患者報告数は4. 65人と前週(3. 27人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり患者報告数は4. 14人と前週(2. 84人)から増加し、例年並みのレベルで推移しています。 急性呼吸器感染症の定点当たり患者報告数は72. 83人と前週(94. 52人)から減少しました。	
疑似症	なし	なし



罹患数・定点当たり罹患数、疾病、区別

集計対象:令和7年50週

集計日:令和7年12月16日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和7年50週

集計日:令和7年12月16日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、年齢階級別

集計対象:令和7年50週

集計日:令和7年12月16日

罹患数・定点当たり罹患数、疾病、週別

集計対象:令和7年50週

集計日:令和7年12月16日

		合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
急性呼吸器感染症	罹患数	39,338	7,206	7,971	8,050	6,070	5,671	4,370
	定点当たり	109.27	120.10	132.85	134.17	101.17	94.52	72.83
インフルエンザ	罹患数	14,558	2,725	3,356	3,464	2,291	1,590	1,132
	定点当たり	40.44	45.42	55.93	57.73	38.18	26.50	18.87
新型コロナウイルス感染症	罹患数	340	81	70	51	52	43	43
	定点当たり	0.94	1.35	1.17	0.85	0.87	0.72	0.72
R S ウイルス感染症	罹患数	55	6	14	11	12	5	7
	定点当たり	0.25	0.16	0.38	0.30	0.32	0.14	0.19
咽頭結膜熱	罹患数	40	8	5	10	7	5	5
	定点当たり	0.18	0.22	0.14	0.27	0.19	0.14	0.14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	罹患数	590	78	105	75	74	105	153
	定点当たり	2.66	2.11	2.84	2.03	2.00	2.84	4.14
感染性胃腸炎	罹患数	713	69	132	106	113	121	172
	定点当たり	3.21	1.86	3.57	2.86	3.05	3.27	4.65
水痘	罹患数	60	8	17	6	7	12	10
	定点当たり	0.27	0.22	0.46	0.16	0.19	0.32	0.27
手足口病	罹患数	22	4	5	6	5	1	1
	定点当たり	0.10	0.11	0.14	0.16	0.14	0.03	0.03
伝染性紅斑	罹患数	26	4	4	8	2	4	4
	定点当たり	0.12	0.11	0.11	0.22	0.05	0.11	0.11
突発性発疹	罹患数	40	3	6	8	7	5	11
	定点当たり	0.18	0.08	0.16	0.22	0.19	0.14	0.30
ヘルパンギーナ	罹患数	4	2	1	-	-	-	1
	定点当たり	0.02	0.05	0.03	-	-	-	0.03
流行性耳下腺炎	罹患数	10	-	6	2	-	1	1
	定点当たり	0.05	-	0.16	0.05	-	0.03	0.03
急性出血性結膜炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	罹患数	51	8	5	7	9	12	10
	定点当たり	0.94	0.89	0.56	0.78	1.00	1.33	1.11
細菌性髄膜炎	罹患数	1	-	-	-	1	-	-
	定点当たり	0.08	-	-	-	0.50	-	-
無菌性髄膜炎	罹患数	2	-	1	-	-	1	-
	定点当たり	0.17	-	0.50	-	-	0.50	-
マイコプラズマ肺炎	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎（オウム病は除く）	罹患数	1	1	-	-	-	-	-
	定点当たり	0.08	0.50	-	-	-	-	-
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	罹患数	-	-	-	-	-	-	-
	定点当たり	-	-	-	-	-	-	-
インフルエンザ（入院）	罹患数	59	8	14	12	8	11	6
	定点当たり	4.92	4.00	7.00	6.00	4.00	5.50	3.00
新型コロナウイルス感染症（入院）	罹患数	21	7	1	3	5	3	2
	定点当たり	1.75	3.50	0.50	1.50	2.50	1.50	1.00

報告数・累積報告数・区・疾病別（全数）

集計対象：令和7年50週（診断年月日：2025/12/8～2025/12/14）

集計日：令和7年12月16日

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		痘そう		南米出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		急性灰白髄炎		結核		ジフテリア		重症急性呼吸器症候群		中東呼吸器症候群		鳥インフルエンザ(H5N1)		鳥インフルエンザ(H7N9)		コレラ		細菌性赤痢	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	腸管出血性大腸菌感染症		腸チフス		バラチフス		E型肝炎		ウエストナイル熱		A型肝炎		エキノコックス症		エムボックス		黄熱		オウム病		オムスク出血熱		回帰熱		キヤサヌル森林病		Q熱		狂犬病		コクシジオイデス症	
川崎市	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ジカウイルス感染症		重症熱性血小板減少症候群		腎症候性出血熱		西部ウマ脳炎		ダニ媒介脳炎		炭疽		チクングニア熱		つつが虫病		デング熱		東部ウマ脳炎		鳥インフルエンザ		ニバウイルス感染症		日本紅斑熱		日本脳炎		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病	
川崎市	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	鼻疽		ブルセラ症		ベネズエラウマ脳炎		ヘンドラウイルス感染症		発しんチフス		ボツリヌス症		マラリア		野兎病		ライム病		リッサウイルス感染症		リフトバレー熱		類鼻疽		レジオネラ症		レプトスピラ症		ロッキー山紅斑熱		アメーバ赤痢	
川崎市	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
幸	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
中原	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高津	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
宮前	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
多摩	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
麻生	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
	ウイルス性肝炎		かかへ・松耐性腸内細菌自体感染症		急性弛緩性麻痺		急性脳炎		クリプトスボリジウム症		クロイツフェルト・ヤコブ病		劇症型溶血性レンサ球菌感染症		後天性免疫不全症候群		ジアルジア症		侵襲性インフルエンザ菌感染症		侵襲性膿管炎菌感染症		侵襲性肺炎球菌感染症		水痘(入院例に限る。)		先天性風しん症候群		梅毒		播種性クリプトコックス症	
川崎市	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎	1	6	-	20	-	1	-	13	-	-	2	1	22	1	26	-	1	-	6	-	-	48	-	9	-	3	184	-	5			
幸	-	1	-	4	-	-	-	1	-	-	-	1	3	1	19	-	-	-	1	-	-	9	-	1	-	2	116	-	1			
中原	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	2	-	-	4	-	-	-	5	-	-	2			
高津	-	2	-	1	-	-	-	3	-	-	-	-	-	2	-	-	3	-	-	-	15	-	2	-	1	21	-	-	1			
宮前	-	1	-	5	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	6	-	4	-	1	10	-	2	7			
多摩	-	-	-	4	-	1	-	6	-	-	1	-	10	-	4	-	1	-	-	-	3	-	1	-	1	10	-	-	10			
麻生	-	-	-	2	-	-	-	2	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-			
	破傷風		パンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症		パンコマイシン耐性腸球菌感染症		百日咳		風しん		麻しん		薬剤耐性アントバクター感染症																			
川崎市	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積		
川崎	-	1	-	-	-	-	-	641	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
幸	-	-	-	-	-	-	-	103	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
中原	-	-	-	-	-	-	-	64	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
高津	-	-	-	-	-	-	-	85</td																								